

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	979.40	2021/10/4
High	1040.70	2021/10/4
Low	945.50	2021/10/6
Close	1029.54	2021/10/8

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3492.00	2021/10/4
High	3740.00	2021/10/8
Low	3384.00	2021/10/4
Close	3714.00	2021/10/8

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1926.00	2021/10/4
High	2086.00	2021/10/8
Low	1852.00	2021/10/6
Close	2080.00	2021/10/8

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	6861.00	2021/10/4
High	7514.00	2021/10/8
Low	6617.00	2021/10/6
Close	7497.00	2021/10/8



ニュースエクスプレス

南アフリカ準備銀行、第2四半期のロジウムの高騰に言及するも今は平穏に

南アフリカ準備銀行(Sarb)の四半期公報は大体においては消極的な内容だが、それでも貴重な情報が含まれている。

10月5日に発表された第2四半期の最新の公報は PGMに属するロジウムに言及。「ロジウムは2021年第2四半期のPGM 輸出額の 53% を占め、その大部分は米国と英国向けだった。」としている。

この事実は、ロジウムが南アフリカのPGM 生産の僅か7%でしかないことを考えると驚きである。

ロジウムはガソリンエンジンの排気ガスを浄化する触媒の重要な構成成分だが、今年初めは、コロナ禍で大打撃を受けた世界経済の回復に自動車メーカーが対応し始めたことで需要が急増し、極端な供給不足に陥っていた。

ロジウム価格は3月終わりには 3万ドル/オンスに達し、歴史上最も希少な貴金属と言ってもよいほどになった。触媒メーカーのジョンソン・マッセイのデータによると4年前は1000ドル/オンス にも達していなかったのである。

これこそが南アフリカのPGM生産量の僅か7%しかないロジウムが第2四半期の輸出額の 53% を占めている理由である。能力に見合わない役割を課されているようだが、ロジウム価格が第2四半期の南アフリカの経常収支と貿易収支に過去最高の黒字をもたらしたことは間違いない。

また南アフリカランドが最近まで強かったのもこれが背景にある。

しかしロジウムの半狂乱ぶりも今はだいぶ静かになっている。

現在は1万4500ドル/オンスあたりで、最高値の半分を少し下回った価格。これは世界のサプライチェーンの問題で自動車生産に使われる半導体が不足しているからで、自動車の減産は即ちロジウムを初め他のPGM需要の減少を意味する。サプライチェーンの問題が解決すれば需要が回復し、ロジウムは再び半狂乱の只中に投げ込まれるだろう。だが第3四半期の貿易データはもっと抑えめな数字になるのは間違いなく、9月30日の真夜中付けで終わる今期は経済も大幅に縮小するだろう。やれやれ、二日酔いの気配がしてきそうだ。

<https://allafrica.com/stories/202109290668.html>

グリーンなSedibelo 社、従来より82% 少ない電力でPGMを最終商品に

南アフリカのPGM生産会社、 Sedibelo Platinum Mines はPGM 生産者の中で最もエネルギー消費量が少なく、かつ世界の気候変動対策に欠かせないPGM鉱石の現地処理を行う会社の中の最高峰となるだろう。

Sedibelo社の革新的な技術は Kell 湿式製錬プロセスと呼ばれ、南アフリカ北西州のピラネスバークプラチナ鉱山に建設中である。

従来のPGM精錬方式の僅か18% の電力しか使わない Kell方式は、炭素排出量を抑えながらも、プラチナ回収率を高めつつ操業コストを削減し、二酸化硫黄の公害もなくすというもの。しかも、PGM採掘を行うその同じ場所で最終商品にまで加工を行うのである。Kell 方式はPGM製錬所で使われている標準的な既製のPGM精錬技術を使っている。

[https://www.miningweekly.com/article/green-sedibelo-will-use-82-less-electricity-to-take-pgms-all-the-way-to-end-consumer-2021-09-28/rep\\_id:3650](https://www.miningweekly.com/article/green-sedibelo-will-use-82-less-electricity-to-take-pgms-all-the-way-to-end-consumer-2021-09-28/rep_id:3650)

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- 半導体の世界的な不足は自動車セクターの全ての PGM 需要が減少するリスクを孕んでいる。しかし我々の分析によると、自動車メーカーが利鞘の大きな車種の生産を確保しようとするため、プラチナ需要の減少はパラジウム需要の減少ほどではないと思われる。詳しくはWPICの<プラチナ展望 2021年9月号 半導体不足の物理的影響>をご覧ください。  
<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives>
- 地金型プラチナ1オンスコイン・ジブラタルキャッスル2022の登場で貴金属投資家の選択肢が広がる。詳しくはプラチナ豆知識「プラチナジブラタル」(2021年9月29日) ご覧ください。  
<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum>
- 地上の空港から空を飛ぶ 航空機まで、プラチナベースの PEM技術が航空業界のネットゼロ 達成に一役。詳しくはプラチナ豆知識「航空業界の脱炭化」(2021年9月22日) ご覧ください。  
[https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/jp/WPIC\\_60seconds\\_Decarbonising\\_aviation\\_09222021\\_JA.pdf](https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/jp/WPIC_60seconds_Decarbonising_aviation_09222021_JA.pdf)



(@wpicjapan)